

展示テーマの事業詳細



絵本のまち板橋

「絵本のまち板橋」PR展示

〔 展示期間：2023年10月 2週間程度（予定） 〕

1. 「絵本のまち板橋」とは

板橋区では、友好都市であるイタリア・ボローニャ市との交流や、印刷産業が多く立地する区の特徴を活かし、板橋ならではのブランドとして、絵本文化を発信しています。

【参考：イタリア・ボローニャ市との交流】

板橋区立美術館で「ボローニャ国際絵本原画展」を開催して以来交流が続き、友好都市交流協定を締結。中央図書館に併設される「いたばしボローニャ絵本館」では、同市から寄贈された約2万冊の絵本を収蔵。ボローニャ児童図書展事務局からの児童図書寄贈を受けて「ボローニャ・ブックフェアinいたばし」や、外国語絵本の翻訳作品を募集する「いたばし国際絵本翻訳大賞」を毎年実施している。



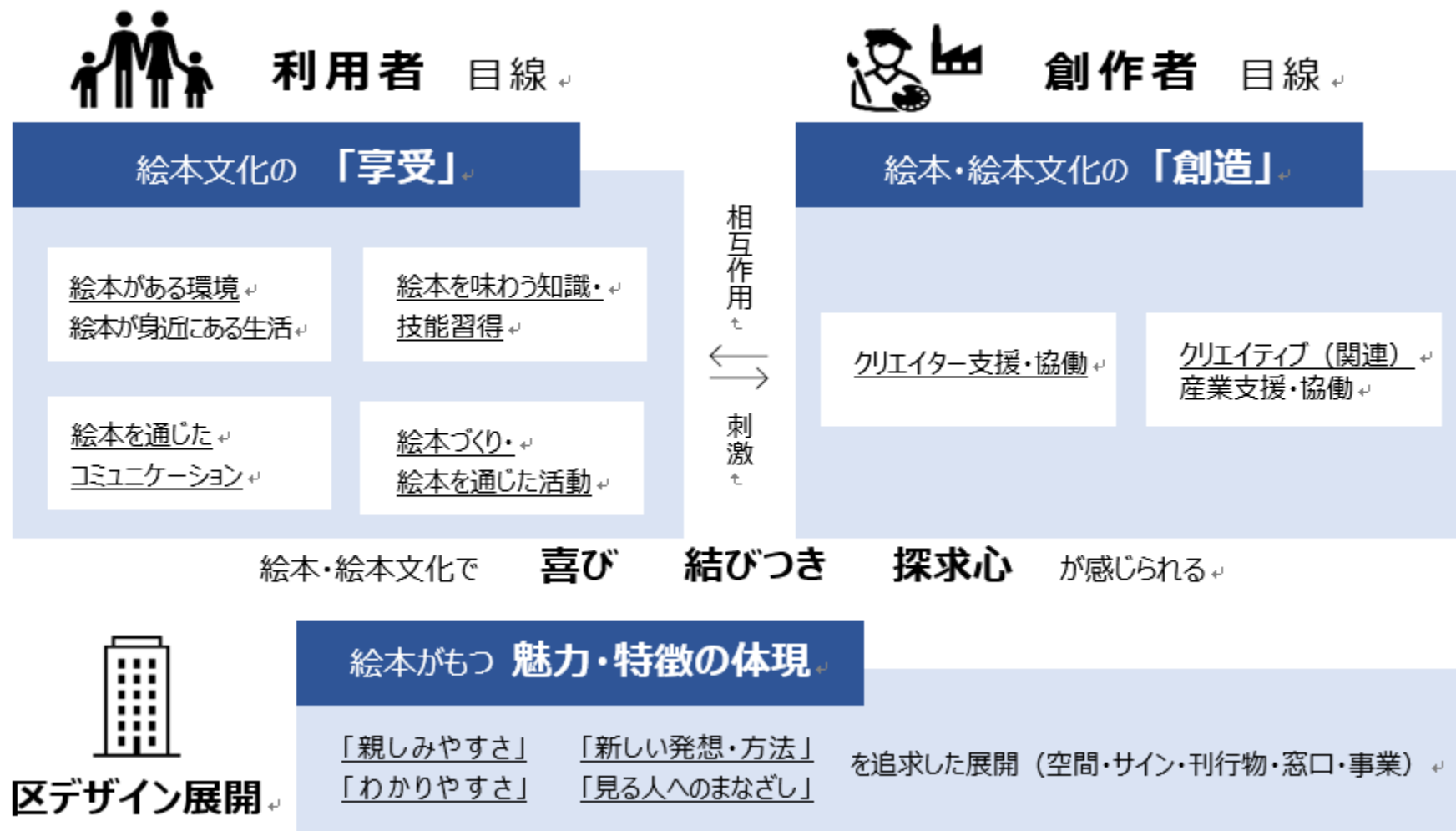
▶「絵本のまち板橋」ホームページ

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kusei/seisakukeiei/promotion/1025922/index.html>

2. 「絵本のまち板橋」推進に向けた区の方針について

資料 1

「絵本のまち板橋」推進に向けた方向性



3. 依頼事項

前項に記載の特徴・区の取組の方向性をふまえ、「板橋＝絵本のまち」であることを視覚的に分かりやすく表現するとともに、区民が体験として実感できるような展示内容について、提案をお願いします。

- ・区民の中には板橋のもつ絵本の要素を知らない方も多くいるため、「絵本のまち板橋」のイメージを醸成し、広く浸透させていくことを目的とします。
- ・イベントスクエアを主な展示会場として提案してください。
※イベントスクエアの詳細については資料2を参照

4. (参考)過去の「絵本のまち板橋」関連事業



イベントスクエアでの展示



南館7階屋上庭園での読み聞かせ